

伝統を守り、どんな壁も乗り越える

(新) 白石高等学校

生徒会長

梶賀まな美さん
Kajika Manami



先輩たちが教えてくれたこと、残してくれた足跡を残さず新白石高校へ持っていく、自らでその跡を踏み固めて、新しい道をつくっていきます。

白女の良き伝統を守り、さらに新たな伝統をつくり未来へとつないでいきたいです。新しい環境にとまどうかもしれません。でも、先輩たちが示してくれた白女生としての生き方を胸に掲げて、どんな壁も乗り越えていきます。

伝統を守り、新たな伝統をつくる

(新) 白石高等学校

生徒会長

我妻 克哉さん
Agatsuma Katsuya



これまでは男子校・女子校としての伝統がありました。しかし、この高校は旧白高でも旧白女でもなく、新白石高校です。その意識を大切にしたいと思います。そして、みんなで協力し合い、それぞれによりよいものを出し合って、よりよいものをつくり上げていきます。定期戦や三大祭などでも新たな伝統をつくり上げていきたいです。もちろん、白高で培った「白高魂」は忘れません。

憧れの的たる白石高校に

白石市教育委員会
教育長

武田 政春
Takeda Masaharu



中学校に入学すると、ほとんどの生徒は自分の将来の進路を具体的に考え出します。その最たるものが高校選択であり、それぞれの学校の理念や校風がその基準になると思います。新白石高校は、「志操凛風」「進取創造」「自強不息」の3つを校訓として、これから新しい校風を築き上げていくわけですが、常に、中学生にとってあこがれの学校であってほしいと願っています。

新たな歴史の幕開け

白石市長

風間 康静
Kazama Kojo



新白石高校という本の1ページ目が、今年開かれました。そこには、今年入学・入校した生徒と教師の言葉が、校風や伝統となり書きつづられるのです。自らが主役である自覚と誇りを胸に大いに汗をかき、学び競い、すべてを生かし、白石高校だからこそ得られることを楽しんでもらいたい。千里の道程もまずは一歩から。それぞれの夢の実現に向けて、大なる飛躍を期待します。新白石高の幕開けに万歳！

協力して伝統を引き継いでほしい

(旧) 白石高等学校

PTA会長

菅野 真彦さん
Kanno Masahiko



過去の歴史をたどってもいろいろありました。白高・白女という名前にこだわらないで、白石の高校としてお互いが協力してほしいです。白高には白高のよさ、白女には白女のよさがありました。すべてがなくなり変わるわけではないので、両校の伝統をうまく引き継いで、良くなったと言われるように、さらなる新しい歴史を築いていただきたい。新入生にはひとつ「初心忘るべからず」の言葉を送りたいです。

自らが作り上げてこそ伝統

(旧) 白石高等学校

同窓会長

川井 貞一さん
Kawai Teiichi



伝統とはただ単に年月を経ただけではなく、自らが創造してこそ伝統です。統合が良い悪いという話ではなく、統合することでよりよいものを創造していけばと思います。そのためには、中の人たちが熱い情熱を持って作り上げていく。有名な経済学者シュンペーターが「university is not building」という言葉を残しました。これを「high school is not building」に置き換えて、「建物よりも中身」という言葉を送ります。

素晴らしい学校になるように

(旧) 白石女子高等学校

PTA会長

大沼 弘子さん
Onuma Hiroko



白女はたくさんの方にご支援いただきました。形としてはなくなりますが、皆さまの心の中にずっと残っていくものと思います。統合高でも、2つの学校の良いところがでるよう、素晴らしい学校になることを祈っています。人生はたくさんのお会いと喜びがあります。一つ一つの出会いを大切に、目標に向かって頑張ってください。PTAとして全力で支援していきます。

お互いの伝統を生かして…

(旧) 白石女子高等学校

同窓会長

吉村 昌美さん
Yoshimura Masami



お互いの学校の良いところを持ち寄り、素晴らしい伝統を皆さんでつくっていただきたいと思います。男子生徒と女子生徒の皆さんがお互いを尊重し認め合い、お互いが協力し合って勉強や部活動などに精進すれば、地域はもちろん、国内外で活躍する人材と成長していくでしょう。また、功績を譲ることができるような、人格の向上にも努めてください。大いに期待しています。

共学になっても男子校の誇りを



Niiyama Shinya



Takahashi Naoya

(旧) 白石高等学校 前生徒会長

高橋 尚也さん

前応援団長 新山 慎也さん

この白石高校で自分は成長できました。校歌にもある「理想の花をここに咲かせん」という歌詞を忘れずに、新白石高校でも一人一人が理想の花を咲かせてほしいと思います。共学になって学力が下がったと言われないように頑張ってください(高橋さん)。寂しいという思いは正直ありますが、男子校であったことを受け継いでほしいです。共学になったからといって、お互いが控えめにならないようにしてほしいです(新山さん)。

自分が歴史をつくる気持ちを持って

写真館経営 (白高出身)

別部 英明さん
Beppu Hideaki



長年、白石高校の写真を撮ってきました。統合の話が出たころは、やはり男子校は残したいというのが本音でしたが、時代の流れです。ならば新しい校風が出来上がってほしいと思います。明るい話題として、市民もみんな応援すると思います。生徒も新高校だという意識を持って、「自分たちが歴史をつくっていくんだ」という誇りをもって過ごしてほしいです。高校3年間にはいろんなチャンスが転がっています。大人になって思い出すことが多いです。高校時代が今の私のパワーと基礎になっています。勉強だけでなく、人として大きくなるような教育を期待します。

古い部分を残しながら新しいものを

マンガ家 (白女出身)

安孫子三和さん
Abiko Miwa



白女時代は、楽しい思い出がいっぱいです。沢端川や教室の窓から見える竹藪、昇降口の大きな鏡など、私はとても好きな風景でした。一番心に残っているのは、面白い先生がたくさんいたこと。

古い、いい部分を残しながら、共学で新しい校舎・新しい環境で頑張ってくださいと思います。でも、たまには白女のお城周りを歩いてほしいですね。白石は水がきれいです。小さなお堀まで、きれいな水が流れています。そんな白石ならではの場所を歩くことで、良い波動を受け取って育ってほしいです。(平成21年11月3日、尚綱メディアフェスタにて)

さらなる発展を確信しています

(旧) 白石女子高等学校

第30代校長

須藤 亨さん
Sto Toru



2年間、白女の校長をさせていただき、生徒から本当にたくさんのことを教えてもらいました。

生徒たちは、白女が受け継いできた伝統や精神、白石の中で果たしている使命というものを十分に感じて、誇りを持って新しい学校でもいいものを作り上げてくれるものと思います。

新白石高校は千田校長をはじめ、開設の準備にかかわった同窓生などの思いが、みんな詰まっている学校です。地元の高校として、いろいろな意味で両校の伝統を受け継いで発展していくものと確信しています。

新生白石高校に思う